



「時計を見て、電車の発車時刻を確認する」何気ない人間の些細な行動すら制限するのか！

改札では「今、何時ですか？」
「時計はどこ？」という声が多く
なってきた。お客さまに不便な
思いをさせていないか！

JR東日本会社は、去年1月から利用客が少ない駅から時計を取り外しています。理由には「駅の時計は高精度で老朽化した時計は高コストであること」「個人のスマートフォンが普及している」としています。特に、山梨県大月市には6駅ありますが全ての駅で時計が外されたため、市が再設置の要請をしています。

駅では「駅社員自体の要員が減る」「みどりの窓口が減る」など、人にやさしい駅とは大きくかけ離れています。「変革2027」の「地方を豊かに」で目指している、お客さまとの「信頼」と「豊かさ」の価値を創造しているのでしょいか。

黒字化のためなら...

そこまでやるか！